

リーディングプロジェクト進捗状況等

1. リーディングプロジェクト進捗状況・・・P 2
2. シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・P 1 2
3. 次年度の想定スケジュール・・・・・・P 1 5

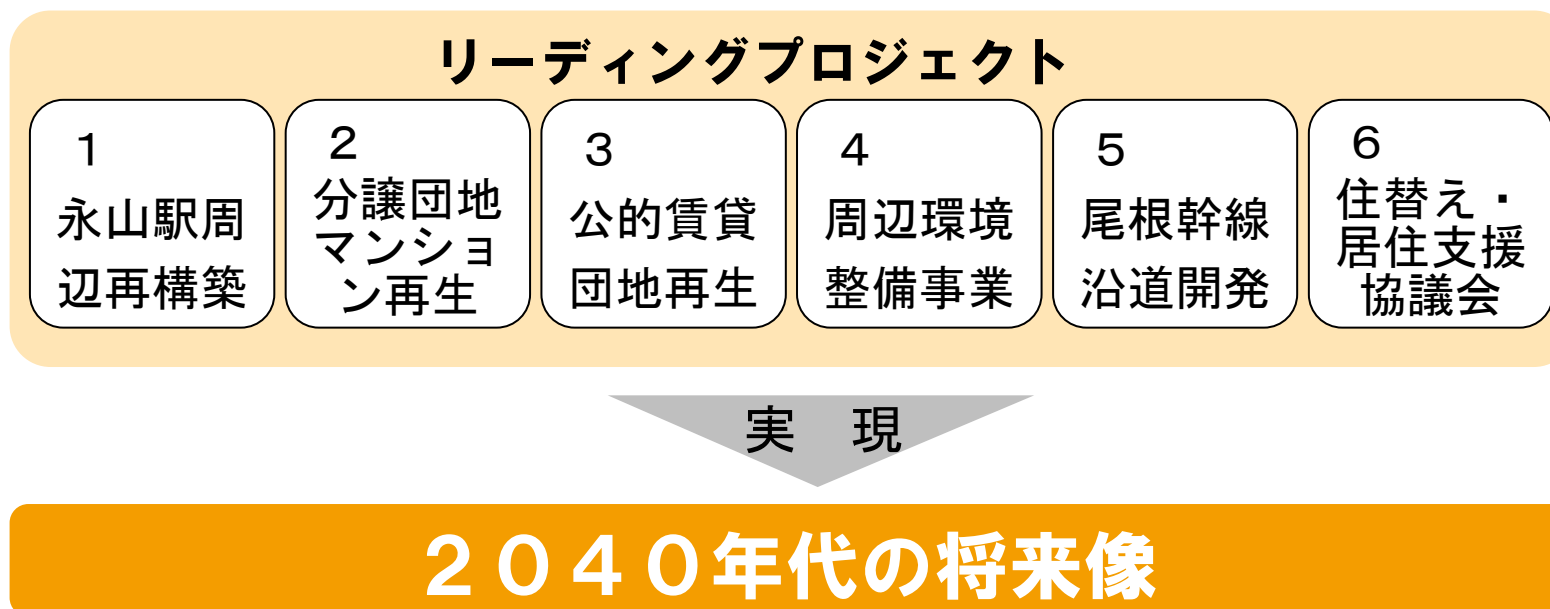
1. リーディングプロジェクト進捗状況

(1) リーディングプロジェクト

リーディングプロジェクトとは

「多摩ニュータウン リ・デザイン 諏訪・永山まちづくり計画」において、2040年代の将来像の実現に向けた取り組みとして6つのリーディングプロジェクトを示す。

リーディングプロジェクトにおいては、計画の具体化・事業化に向けて関係主体と連携のもと取り組む。



1. リーディングプロジェクト進捗状況

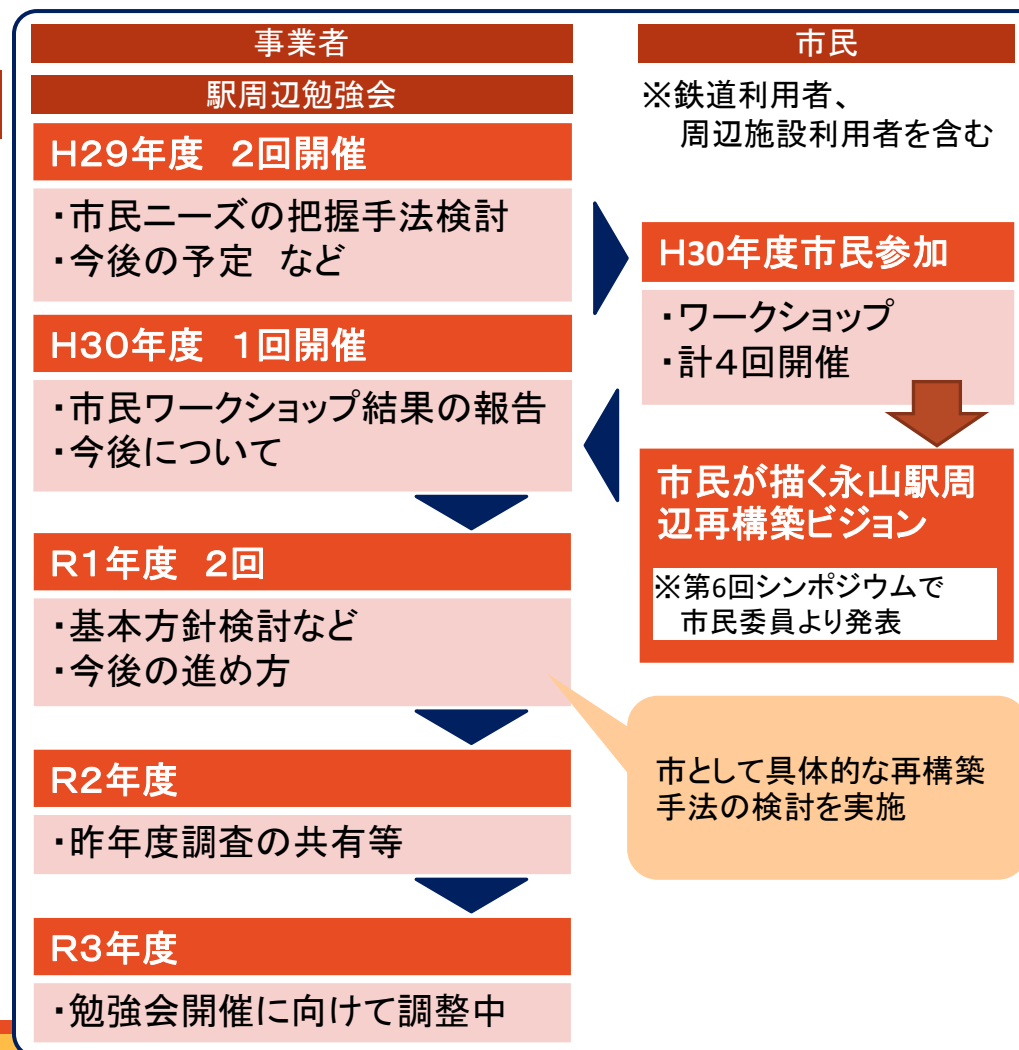
(1) リーディングプロジェクト

① 永山駅周辺再構築

まちの玄関となる駅前の顔づくりと周辺の拠点性の向上に向けて、再構築を進める。

■ 永山駅周辺再構築に向けたポイント

1. 駅周辺の複合拠点化に向けた機能導入・駅前空間の再整備・わかりやすい歩行者動線の確保
2. 駅周辺をひとつの拠点とするために事業者間での永山駅周辺における再構築ビジョンの共有
3. 駅周辺の一体的再構築に向けた土地の効率性・事業性を高める事業手法・都市計画変更の検討



1. リーディングプロジェクト進捗状況

(1) リーディングプロジェクト

②分譲団地マンション再生

老朽化等の課題に対応し、居住人口や賑わいの創出等を図るため、再生を促進する

- 平成30年度より、東京都マンション再生まちづくり制度を活用して「多摩市マンション再生合意形成支援事業補助金」を創設
- 令和2年度以降、愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等の計画策定に向け検討を進め、合意形成支援の対象拡大を目指す

■主な再生の流れ・支援メニュー

段階	主な内容	市等による支援（補助金など）
I 準備段階	①勉強会の設立 ②管理組合として検討段階に進むことへの合意	▶多摩市住宅アドバイザー派遣制度 ▶多摩市マンション建替え・改修アドバイザー利用助成制度
II 検討段階	③管理組合における検討組織の設置、検討段階の開始 ④現状把握 ⑤引き続き修繕をしていくか、大きな改修を行うか、建替えかの総合的な判断 ⑥管理組合として計画段階に進むことへの合意（再生推進決議等）	▶多摩市マンション再生合意形成支援補助 ※諏訪・永山まちづくり計画の策定と併せて制度構築 ※諏訪・永山地区内の旧耐震団地のみ対象 ▶多摩市非木造住宅耐震化促進補助金（耐震診断）
III 計画段階 IV 実施段階	※どのような再生を行うかにより具体的な計画の流れは異なる。以下は大まかな項目。 ⑦計画組織設立、専門家選定等 ⑧計画案等の検討 ⑨集会により決議 ⑩事業の実施	▶多摩市非木造住宅耐震化促進補助金（耐震改修） ▶多摩市優良建築物等整備事業補助金（建替え又はバリアフリー・省エネ改修等） ▶多摩市まちづくり条例に基づく地域まちづくり計画の作成 ▶共同住宅建替誘導型総合設計制度の活用 ▶多摩市大規模団地等建替え事業支援実施制度

1. リーディングプロジェクト進捗状況

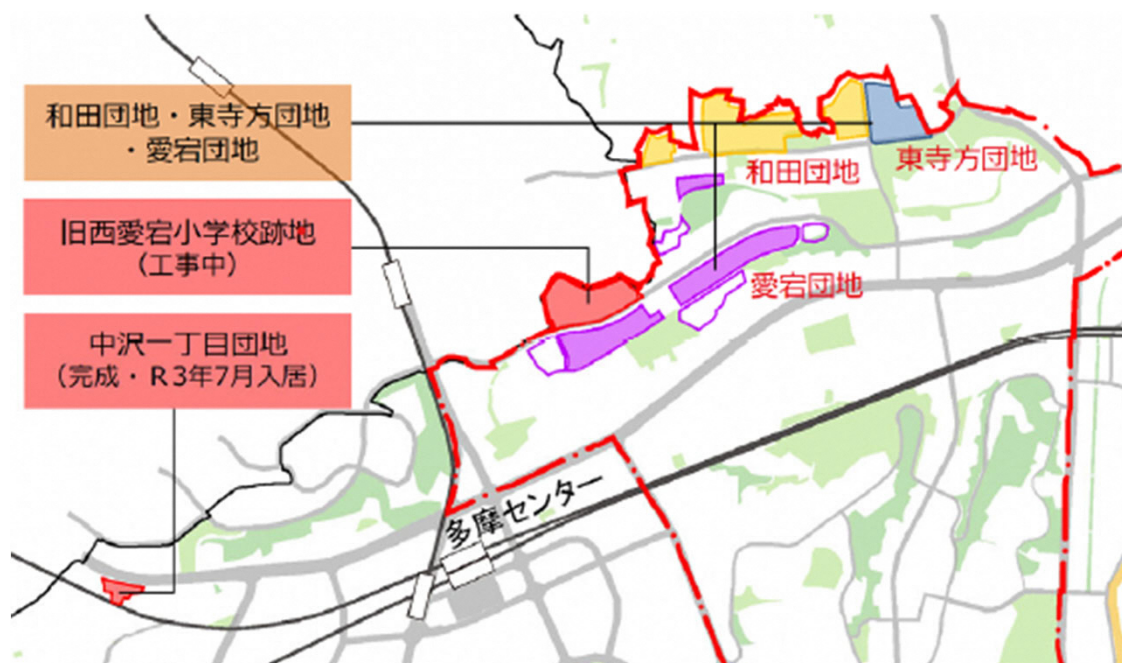
(1) リーディングプロジェクト

③公的賃貸団地再生

- 老朽化の進んだ団地の建替えを進め、バリアフリー化など居住環境を改善
- 建替えによる創出用地の活用により地域の活性化を図る

都営住宅

- 諏訪団地及び和田・東寺方・愛宕団地の建替えに向けて、事業を実施中
- 愛宕団地の移転先として、中沢一丁目団地は令和3年7月に入居開始
- 旧西愛宕小学校跡地において建設工事实施中
- 和田団地、東寺方団地、愛宕団地は順次建替えに着手



1. リーディングプロジェクト進捗状況

(1) リーディングプロジェクト

③公的賃貸団地再生

UR

- 平成30年12月19日に「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」が策定・公表
 - 3つの団地別の類型が示され、このうち管理開始から40年以上が経過した団地を対象とする「ストック再生」には市内ニュータウン区域では4団地が該当
 - 令和2年3月に、UR諏訪団地において団地再生事業に着手。除却跡地を活用して一部建替えが計画されている。
 - 引き続き、多摩市、地域関係者と連携し居住者のご意見等をうかがいながら再生を進めていく予定

JKK

- 子育て・高齢者等の多様な世帯を対象とした入居支援として、優先入居申込みや各種割引の実施
- 団地内の空き店舗を活用し、民間事業者と連携して地域のコミュニティ拠点を整備

1. リーディングプロジェクト進捗状況

(1) リーディングプロジェクト

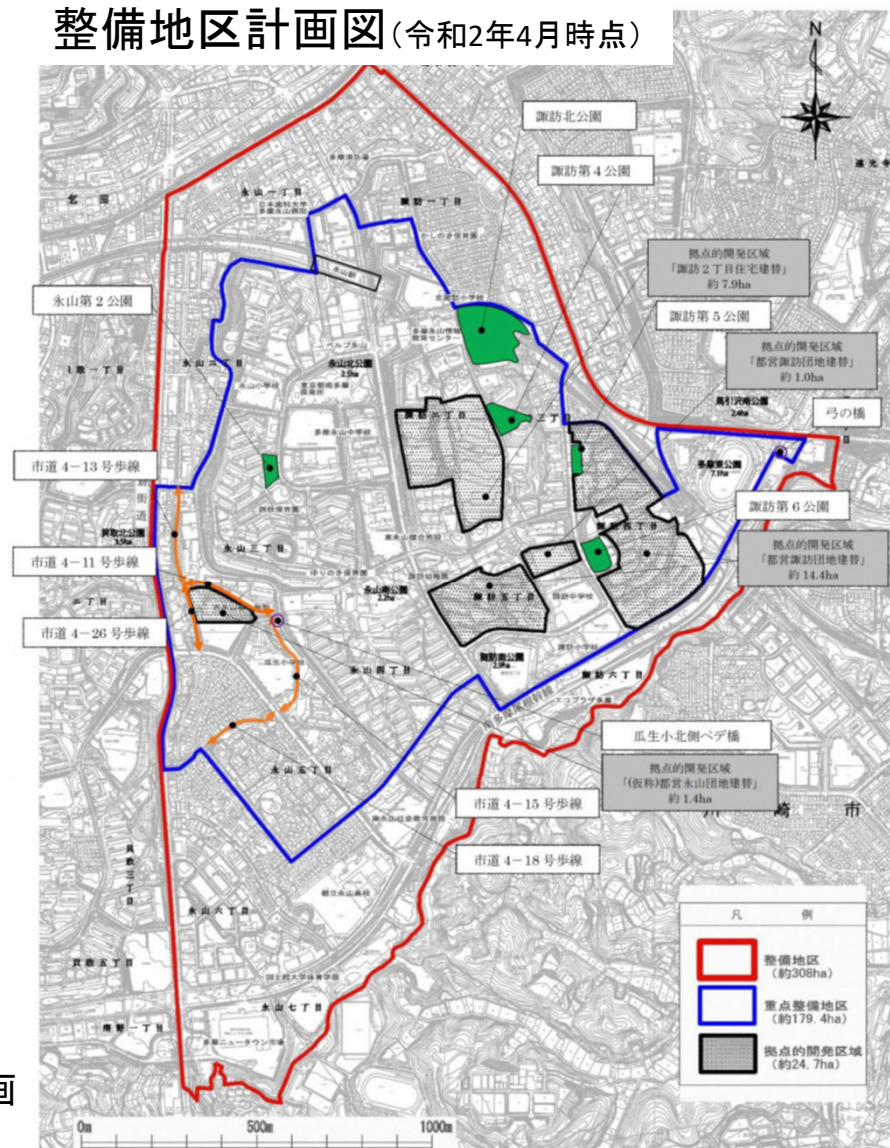
④周辺環境整備事業

住宅団地の建替え等に合わせ、公共施設や遊歩道等の改修、バリアフリー化を進め、快適で安全・安心な居住環境を創出する

- 都営諏訪団地建替えに合わせ、第2期整備計画を平成30年12月に策定
- 令和3年度は整備に向けた設計等を実施

資料：第2期多摩ニュータウン諏訪・永山地区整備計画
〔住宅市街地総合整備事業〕

整備地区計画図(令和2年4月時点)



(1) リーディングプロジェクト

⑤尾根幹線沿道開発

沿道の賑わいと地元雇用を創出する
土地利用転換を誘導

- 唐木田区間は4車線化及び歩道整備が完了。
- 聖ヶ丘5丁目～南野3丁目区間では、東京都において平成31年3月に都市計画変更が決定。
- 多摩市聖ヶ丘5丁目～稲城市百村区間では、令和元年8月に東京都において「都市計画変更素案および特例環境配慮書」の説明会を実施。
令和2年8月に本線位置が選定され、同年9月にオープンハウスを開催。
- 令和7年度に南野3丁目～諏訪6丁目区間が竣工予定。
令和11年度に聖ヶ丘5丁目～稲城市東長沼区間が竣工予定。
- 再生方針に示す個別方針「幹線道路沿に賑わいと地元雇用を創出する土地利用転換」の実現に向け、昨年度より再生推進会議のメインテーマとして検討中。

■イメージ



1. リーディングプロジェクト進捗状況

(1) リーディングプロジェクト

⑥住替え・居住支援協議会

住宅セーフティネットに関する取り組み及び円滑な住替えの促進を図る

居住支援

- 相談会の実施(相談事業)
- セミナー開催、パンフ作成(普及啓発事業)
- 入居・生活支援の取り組み検討

R2年度より「多摩市居住支援相談窓口」を開設

住替え支援

※コロナ禍の影響で、講座等の開催は見送り

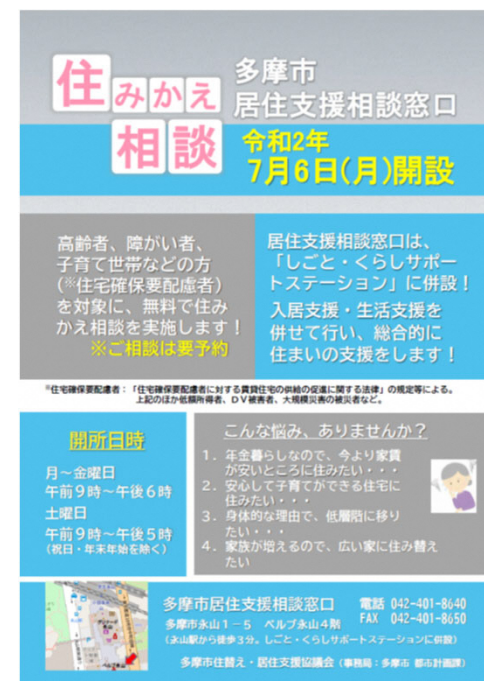
- 住替えを検討している方、住宅資産活用に興味のある方を対象に住替え啓発・市のPR等を図る。

今年度以降、新たな枠組みを検討

関連する 取り組み

【多摩市三世代近居・同居促進助成】(多摩市内全域を対象)
➡親世帯と近居・同居をするため、市外から多摩市内に転入する子育て世帯の住宅取得費用等に対し助成を実施

■多摩市居住支援相談窓口



住みかえ相談

多摩市
居住支援相談窓口

令和2年
7月6日(月)開設

高齢者、障がい者、
子育て世帯などの方
(※住宅確保要配慮者)
を対象に、無料で住み
かえ相談を実施します!
※相談は要予約

居住支援相談窓口は、
「しごと・くらしサポ
ートステーション」に併設!
入居支援・生活支援を
併せて行い、総合的に
住まいの支援をします!

※住宅確保要配慮者:「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」の規定等による。
上記のほか低所得者、DV被害者、大規模災害の被災者など。

開所日時

月～金曜日
午前9時～午後6時
土曜日
午前9時～午後5時
(祝日・年末年始を除く)

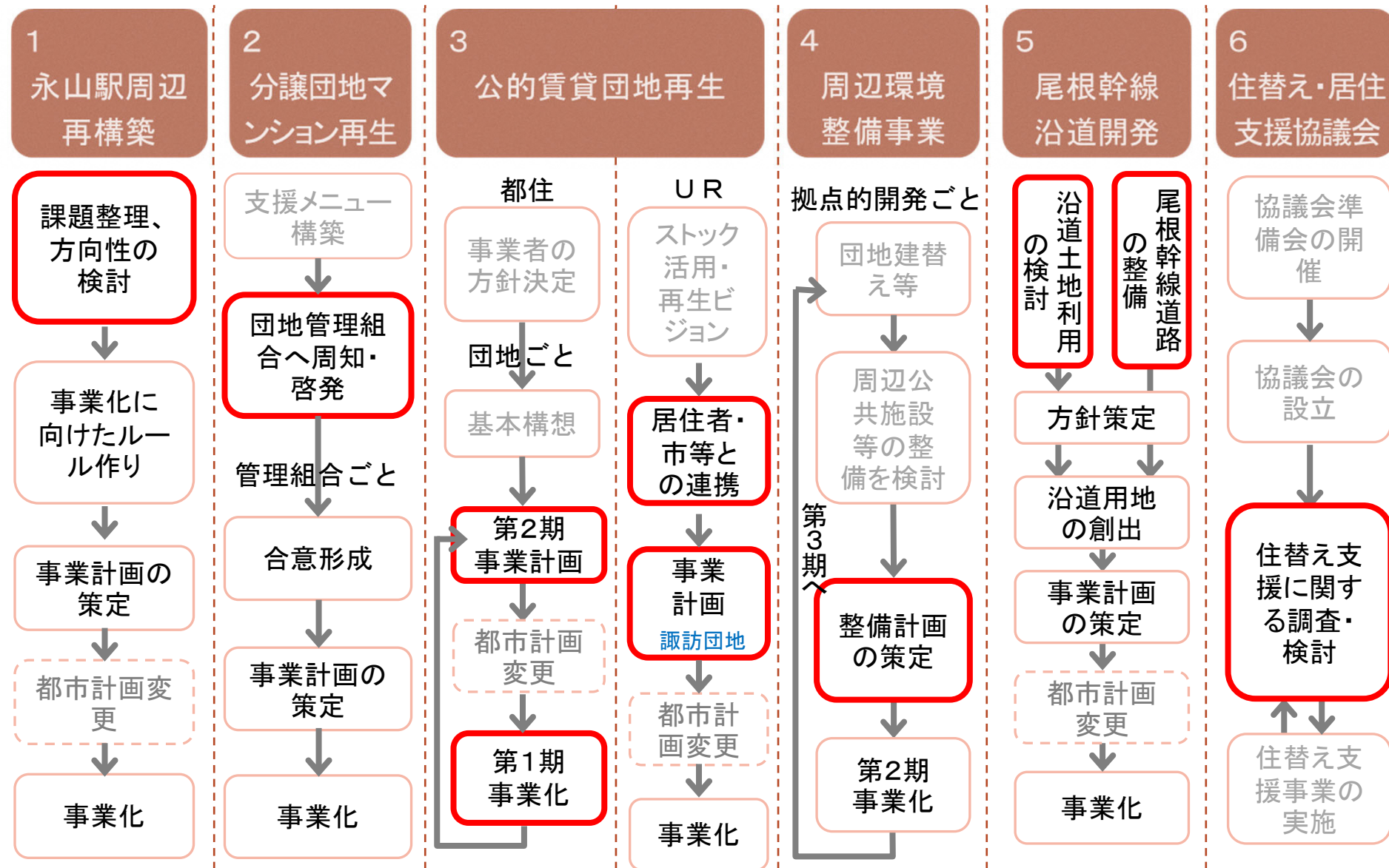
こんな悩み、ありませんか?

1. 年金暮らしなので、今より家賃が安いところに住みたい...
2. 安心して子育てができる住宅に住みたい...
3. 身体的な理由で、低層階に移りたい...
4. 家族が増えるので、広い家に住み替えたい

多摩市居住支援相談窓口 電話 042-401-8640
FAX 042-401-8650
多摩市永山1-5 ベルブ永山4階
(永山駅から徒歩3分、しごと・くらしサポートステーションに併設)
多摩市住替え・居住支援協議会(事務局:多摩市 都市計画課)

リーディングプロジェクトの進捗と今後

 : 現在の状況
 : 次年度以降（想定含む）



1. リーディングプロジェクト進捗状況

(2) ソフト事業について

目的	取組み・事業名	実施年度							連携
		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
定住促進	多摩ニュータウンの魅力実感ツアー								京王・UR
	多摩大学生寮プロジェクト								多摩大学・UR
	移動販売の拡充を通じた生活支援とコミュニティの醸成(京王)								京王・東京都 ※
魅力発信	多摩ニュータウンの魅力発信サイト								
	多摩ニュータウン魅力実感イベント ▶空き店舗を活用した コワーキングスペース ▶住環境見学ツアー	たまNEWプロジェクト							京王・UR
	多摩ニュータウンの魅力発信ポスター駅掲出								
	ポストコロナでの郊外のライフスタイル を考えるオンラインワークショップ @多摩ニュータウン								主催:京王・UR 協力:多摩市、八王子市、 稲城市
	多摩ニュータウン南側プロジェクト								首都大、京王、多摩信、JS、 UR、ヤマト、多摩市
	寄附(ふるさと納税)の返礼品を通じた 来街促進								サンリオ、日アニ、京王 ヤマト、ジオデザイン
	その他(多摩市若者会議、市制施行50 周年記念事業、NEWTOWN2019、多摩 市online文化祭等)								多摩市若者会議、市内事 業者等

2. シンポジウム

2. シンポジウム

■シンポジウムについて

- 再生推進会議からの報告、基調講演、座談会にて社会実験から始めるまちづくりのアプローチについて意見交換を行う。
※新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、オンラインによる開催

主な目的	● 変動の激しい社会状況の中で柔軟な対応が可能なまちづくりのアプローチとして「社会実験から始める」というテーマを設定し、学校跡地等の公共空間や団地内の空間の活用について、多様な主体の参画もイメージしながら、意見交換を行う。
テーマ	「社会実験からはじめる多摩ニュータウン再生」
日時	令和4年2月20日(日)13:30～(予定)
開催形式	ZOOMウェビナー ※後日、多摩市公式YOUTUBEチャンネルでの配信も予定 リンクフォレストより配信を予定
周知・意見収集	● ホームページ、広報への案内掲載、関係機関等へのポスター・チラシ等の貼付・配布による幅広い周知 ● また、シンポジウム終了直後に、PDCAに係る市民評価アンケート調査等により、期待度調査を行う。

2. シンポジウム

■シンポジウムについて

当日のプログラム(予定)

プログラム		内容
開会挨拶		・阿部市長
第1部	再生推進会議 からの報告	・尾根幹線沿道土地利用方針の検討、及び愛宕・貝取・ 豊ヶ丘地区等まちづくり計画の検討、多摩NT共創プラッ トフォームの検討について報告
		・リーディングプロジェクトの報告
第2部	基調講演	テーマ「多摩ニュータウンの価値を上げるデザイン・マネジ メント・社会実験」
		・基調講演者：Open A代表 馬場正尊氏 （東北芸術工科大学教授）
第3部	座談会	・基調講演をもとに、社会実験から始めるまちづくりのアップ ローチについてパネラーと意見交換を行う。
		・コーディネーター 上野委員長 ・パネラー 基調講演者、松本委員、市民委員、多摩市長
閉会挨拶		・副市長
アンケート		・閉会后、PDCAに係る市民評価アンケート調査に回答い ただく。

3. 次年度の想定スケジュール

3. 次年度の想定スケジュール

■次年度の想定スケジュール

- 次年度は第4タームへ移行
- 両計画とも住民懇談会、計画案作成、パブリックコメントを経て計画策定を予定

